

これからの行事

◎田川市議会 議会報告会 12月1日(土) 10:00～ 田川市民会館
一般質問 12月6・7日(木・金) 10:00～
政治に関心を

◎私たちのお菓子物語

12月4日(火) 12:50～16:00 県立大学附属研究所 1F大セミナー室

第1部「筑豊スイーツの歴史と展望」

講演・対談

牛嶋英俊氏(地域史研究家)

小野田隆太郎氏(『チクスキ』プロデューサー)

コーディネーター 神谷 英二(福岡県立大学教授)

第2部「私たちのお菓子物語」

お菓子を食べながら語り合ひましょう。

◎クリスマスパーティ&忘年会

12月21日(金) 18:30～

場所:ライオンズ会館

(田川市大字伊田3494-1) 武徳殿横

会費:男性4,000円 女性3,000円

ペア6,500円 学生1,000円

◎12月22日(土) 17:00～ 飯塚パドドゥ・ル・コブキ

近大 元学部長 叙勲祝賀会

◎第九を歌うバイ in たがわ 田川文化センター

12月23日(日) 開場:14:00 開演:15:00

入場料 前売り1,000円 当日1,200円

高校生500円 (中学生以下無料)

入場券は 重藤写真館へ

(0947) 44-1288



よっちゃんラーメン

奮闘記 県大秋興祭交際 にて

福岡県立大学と共に歩む会

渉外部長 田淵 義文

はあ〜い♪ いらしゃ〜い♪ うまいよ〜♪ やすいよ〜♪ 本場博多のトンコツ〜う ラーメンだよ〜♪
こんな呼び声で二十年、「よっちゃんラー

のぼり
メン」の幟がはためき、1年に一度のラーメン屋の開店です。

ラーメン屋の収支決算が、毎年赤字が続き私どもで穴埋めをして参りましたが、もはや限界でした。

今年も留学生が15人に増え大変喜ばしいことですが、彼女たちに秋興祭の水餃子スープ作りや販売は、もはや名物になっている次第です。前の日の準備、打ち上げの費用等財務を圧迫していました。

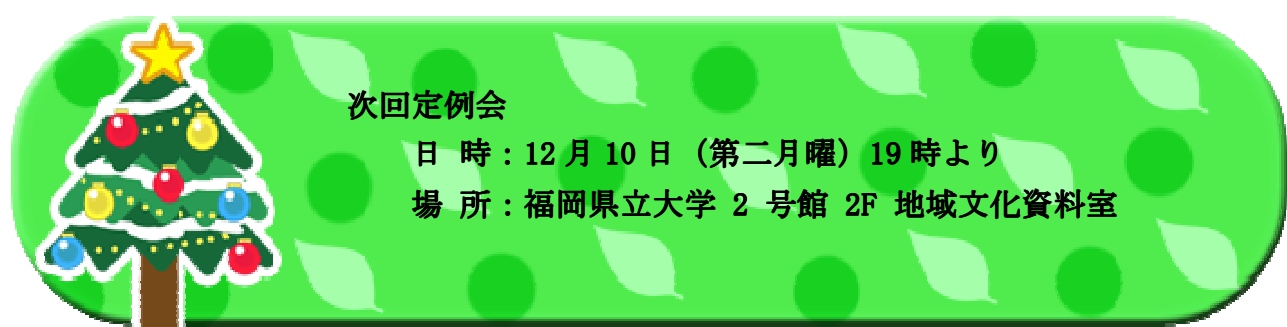
そこで、ワイエスフード(株)の緒方会長に諸事情を説明し、ご理解して頂きご行為で今年

は麺、焼豚250食分協賛していただきました。

又、一番食品様より豚骨スープを2年分協賛して頂きました。

マルボシ酢様には、黒酢・ポンズ等、柏木商店様には、おにぎりを原価で協賛いただきました。

ひとえに県立大学、共に歩む会の活動について、ご理解と協力を頂き本当にありがとうございました。本誌をかりてお礼を申します(頓首)



今年も価格は350円と新メニューの半ラーメン200円の価格設定にした所、意外と半ラーメンの注文が、多かったのはお客様が色々なものを食べ歩く為だと思います。



また、天気^{めぐ}に恵まれ初日は寒風も吹き、絶好のラーメン日和^{びより}でしたが、あくる日は雨が降り客足が伸びなかったのが、残念です。

結論^{ほど}から言いますと、二日目は50食程余りましたが、これも恒例と成りましたが、これも恒例と成りました。3時過ぎからのラーメンの投売りです。最初は200円にしました

が、4時を過ぎると早く撤収^{てっしゅう}したいので、100円にしてその日用意したスープある限り販売しました。

総括^{ながら}としましては、古部さんの焼き芋、水餃子完売しました。

決算はまだですが、今年は黒字に転向する状況で、その分を留学生基金に全額寄贈する予定です。又、先の11月11日のシンポジウムでパネラーをお願いしました飯塚友情ネットワーク会長の縄田先生から講師料と車代を全額協賛して頂きました。厚くお礼を申し上げます。これも早速留学生基金に寄贈いたしました。



末筆^{ながら} 乍、南京師範大他の留学生皆様、末広先生、戒田さん、重藤さん、石焼芋の古部さん、二日間お疲れ様でした。

* この会報は留学生も読んでいますので、ルビを付けました。



秋興祭「よっちゃんラーメン」の感想を湯さんに書いてもらいました。

南京師範大学 湯 成

よっちゃんラーメンは初めてです。このラーメンはとにかく安くて、量が多いです。1番気になるところは、トッピングは自分で自由を選ぶことです。自由度が高く、自分は好みによって、創作できる感じです。麺は細いです。やわらかくて啜りやすいです。麺を啜る感覚を味わえると思うから、楽しいです。スープはそんなに油っこくなく、さっぱりでもなく、ちょうどいい感じです。やはり、秋興祭の時の出店ですから、便利良くするために、器は使い捨てのやつにしました。しかしラーメ



ンによく似合う器があれば、もっと食欲をそそると思います。そう考えながら、今度「よっちゃんラーメン」の店にいつか行ってみたいなあと思います。



福岡県立大学と共に歩む会創立25周年記念事業

シンポジウム 新たな国際交流へ

11月11日(日)14時より シンポジウム「新たな国際交流へ」を県立大学講堂で行いました。

皆様の、おかげをもちまして、無事盛会裏に終了いたしました。

福岡県立大学大学院看護学研究科 ナーシングネットワーク 第2回交流集会

メインテーマ 「地域包括ケア時代の看護研究と実践の課題」

2018年 12月1日(土) 13:00-17:15

場所: 福岡県立大学5号館3階 5303実習室

一般参加大歓迎 参加費無料

I 開会行事 13:00~13:10

開会挨拶 ナーシングネットワーク 代表 増満誠(本学講師)
理事長・学長挨拶 柴田洋三郎教授
看護学部長・看護学研究科長挨拶 尾形由起子教授

II 第1部(講演会) 13:10~15:10

「現象学を哲学的基盤とした看護研究の基本的な考え方と実践」

講師 首都大学東京大学院人間健康科学研究科 看護科学域長 西村ユミ教授

III 第2部(修了生・在学生実践報告) 15:20~17:15

「地域包括ケア時代の看護研究と実践の課題」

◇看護教育実践 安藤愛(西南女学院大学保健福祉学部看護学科 助教) 道原亜希(本学臨床看護学系女性看護学領域 助教)
◇臨床看護実践 森川佳子(小倉記念病院 老人看護専門看護師) 入江正光(セノテ訪問看護ステーション管理者) 石川千香恵(福岡市民病院 看護師) 田淵悠英(JCHO福岡ゆたか中央病院 看護師) 山口のり子(田川市 市民生活部 高齢障害課 地域包括支援係課長補佐兼係長)
◇看護研究 恵良友彦(本学大学院看護学研究科研究コース1年生) 看護学部長・看護学研究科長 尾形由起子教授

主催 福岡県立大学大学院看護学研究科ナーシングネットワーク (FPUMN²)
企画委員代表: 増満 誠 (福岡県立大学看護学部臨床機能看護学)
連絡先: 0947-42-1856(TEL&FAX), masumitsu@fukuoka-pu.ac.jp
共催 福岡県立大学大学院看護学研究科



まずは腹ごしらえから



打ち合わせ



受付設営



開会の言葉
浦田憲一氏

会長挨拶
秋吉一明氏

司会進
爪田寿子氏

県大副学長祝辞
小嶋秀幹氏

市長挨拶
二場公人氏



基調講演
藤井憲夫氏



パネルディスカッション



コーディネーター
細井 勇氏



パネラー
縄田修氏 大学一氏



苗井章紀氏 藤井憲夫氏



会場風景